



たまふれあいグループ
Tama Fureai Group

生活支援コーディネーター News Letter

第2号

令和7年4月1日

発行：たまふれあいグループ

地域マネジメント部

地域の皆様と
地域づくりに
取り組んで
います



令和6年度 活動報告

- ◆ たまふれ農園イベント「めか漬け」「とん汁」づくり
- ◆ 健康づくりイベント「笑いで認知症を予防しよう！」
- ◆ まちの応援団「たまふれサポーターズ」活動応援
- ◆ 川崎市「あんしん暮らしサポート」始まりました！（
- ◆ 「たまふれサポーターズ」の活動に参加してみよう（根津さん）



生活支援コーディネーターとは・・・

川崎市は、多様化する住民の生活支援ニーズ等に対応するために、地域との関係づくりや、さまざまな支援に取り組んでいる市内の介護事業所（小規模多機能型居宅介護事業所・看護小規模多機能型居宅介護事業所）に、市からの委託により生活支援コーディネーターを配置しています。生活支援コーディネーターは、小地域のなかで、個別支援と地域支援を有機的につなぎ合わせながら人と場、さらには人と生活と地域をつなぐ取り組みを進めています。



農園野菜でぬか漬けを作ろう！



たまふれ農園・夏（8月）



ボランティアさんが水やりをして、猛暑にも関わらずすくすく育ったナスを収穫して作ったぬか漬けはお持ち帰りし、当日はグループホームの利用者さんが漬けておいてくださったぬか漬けを振る舞っていただきました！家庭菜園の野菜を提供してくださった菅馬場の宮坂さんにも、ちょっぴりお裾分け♪

たまふれ農園・冬（12月）



調理器具は今年も生田地区社協さんからお借りし、多摩区の栄養士さんやヘルスマイトさん、地域カフェのスタッフさん、利用者ご家族にも調理していただきました♪栄養の話聞きながら、みんなで一緒に作った「とん汁・おにぎり・浅漬け」を美味しくいただきました！

健康づくりイベント 「笑いで認知症を予防しよう！」



アレーズさんのパンの販売のお楽しみつき♪

たまふれあいクリニック鈴木院長の講演

60名の方に参加していただき、たまふれあいグループにて認知症予防イベントを開催いたしました。医師から認知症を予防する笑いの効果について笑いを交えてお話があり、大いに盛り上がりました。笑いに関する余興や体操、そして認知症専門医からの貴重な講演に、来場された方からは「全部よかった」「また参加したい」とのお声をいただきました！



かわさき落語倶楽部さんによる落語

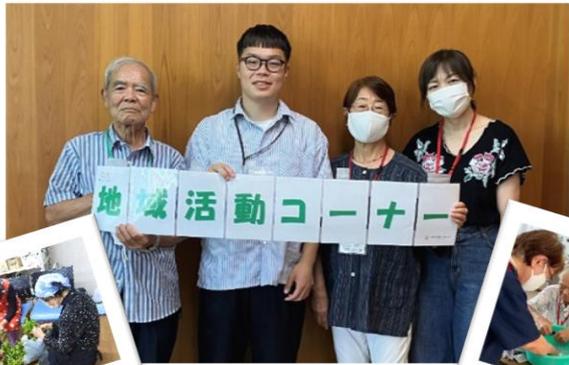


ふらっとカフェ河合さんによる二パニパ体操

まちの応援団

「たまふれサポーターズ」活動応援

住民同士の交流イベントで大活躍！



まちの保健室の「地域活動コーナー」では、たまふれサポーターズの皆さんに地域活動の紹介を通して来場者と心の通う交流をしていただきました。また「ぬか漬け作り」「とん汁づくり」「リサイクル講座」など参加型のイベントでも、来場者の方と一緒に楽しみながら運営をサポートしていただきました！

認知症や障害のある方の参加支援

福祉サービスを利用されている方が楽しくイベントに参加できるよう、認知症や障害のある方のサポートをしていただきました。一緒に活動することで思いやりや気遣いの心が芽生えたり、自分の特技が活かされたことも「やりがい」につながっているようです♪



川崎市 「あんしん暮らしサポート」 始めました！

いつでも、自分らしい暮らしを続けられるように

あんしん暮らしサポート

ライフサポートワーカーによる地域参加の実践



POINT 1

自分らしい暮らしを送るためにできることを一緒に考え、安心した暮らしを実現する支援をします。

POINT 2

ライフサポートワーカーが、知人・友人・近所のお付き合い、地域の行事やサロン(通いの場)をご紹介し、つながりが切れないよう、お手伝いします。

できることやしたいことを一緒に考える。

できることを続けたり、やりたいことがまだできないような伴走的な支援。

できないことがあっても、安心して暮らせるお手伝い

- 期間：概ね6か月（予定よりも早く終了する場合があります）
- 場所：ご自宅や外出先など
- 内容：困りごとや悩み事をお聞きし、望む暮らしを実現するための行動計画（支援プラン）の作成。生活状況のみまもりや、地域での居場所づくり。持っている力を活かす地域参加支援。
- 備考：原則無料ですが、一部実費負担等がございます。詳細はお問い合わせください。

「あんしん暮らしサポート」とは、川崎市が実施する介護予防・生活支援の新たな事業で、多摩区でも令和6年1月から始まっています。

要支援1・2または総合事業対象者の方が、地域活動への参加などを通して地域とつながり、地域の一員として希望する自立した暮らしをするためにライフサポートワーカー（LSW）が支援プランを作成し、社会参加を支援するものです。

たまふれあいグループでも、生活支援コーディネーター（SC）がLSWとして令和6年度3名の方の地域活動への参加を支援しました！

地域活動参加
BINGO達成
しました！



現役の頃は配電盤を点検するお仕事をされていたKさん。電気製品(テレビ関係を除く)の保守点検の特技をお持ちということで、長尾いこの家の「点検ボランティア」を引き受けてくださいました。

サポート終了後も「ふくし寄合処」に参加されたり健康のために地域活動を続けていらっっしゃいます！

地域づくりの
応援団

特技や趣味を活かして、地域に貢献してみませんか？



たまふれサポーターズ

あなたの
特技や経験が
地域の課題解決に
つながります！

登録者
募集中

個人でも！
団体でも！
子どもから大人まで
どなたでも！

初めて
ボランティアされる方も
大歓迎！
ボラ活の先輩や仲間
に出会えます♪

「生活支援コーディネーター」が
活動のマッチングとサポートをいたします
— 活動例 —

認知症
サポーター



傾聴
ボランティア



農園・園芸
ボランティア



あなたも一緒に活動してみませんか？

— 「たまふれサポーターズ」の活動に参加してみてください —

「何かをしたい」と思い、多摩区社会福祉協議会のボランティア講習会に参加し、その時に「たまふれサポーターズ」を知りました。

まちの保健室、デイサービスでの夏祭り、グループホームで皆と一緒に童謡を歌ったこと、などなど。私自身も高齢者ですが、今まであまり高齢者と接したことがなかったので、すべてが新しい体験でした。特に、認知症については、たいへん勉強になりました。

またこれからも、無理せずに「何かをしたい」と思っています。



たまふれサポーターズ 根津さん

たまふれあいグループ
Tama Fureai Group

◆ ご興味がある方は、お気軽にお問合せください ◆
川崎市多摩区登戸1763 ライフガーデン向ヶ丘2階
Tel.044-931-3380(生活支援コーディネーター 川崎)

